

2019年6月1日

2019年6月14日より7月7日まで、ブラジル国内5カ所でコパ・アメリカ2019が開催されます。本大会には日本代表チームも招待国として参加が決まっており、在クリチバ日本国総領事館の管轄となります。ポルトアレグレでも日本代表の試合が予定されております。試合観戦で同地を訪れる際は、以下に十分注意してください。

コパ・アメリカ観戦時の安全に関する注意事項

1. 到着時（空港）

- 到着時に、機内預けの荷物を受け取る際には、同荷物の状態を確認してください。開けられた形跡がある場合、直ちに航空会社に連絡してください。
- インフォメーション等支援が必要な場合、警察官又は航空会社の職員を探してください。見知らぬ人を頼らないでください。ポルトアレグレの空港には観光客、旅行者向け警察署（DPTUR-通称“ツーリストポリス”）が設置されており同署では専門の係官が対応しています（英語またはスペイン語）。
- 如何なる場合においても手荷物等から目を離さないでください。特に質問等で接近する者には警戒してください。
- 人目の多い場所ではカバンを開けたり多額の現金を取り出したりしないでください。
- 空港内等でATM（現金自動預け払い機）を使用する必要がある場合はスキミング用の怪しい機器が設置されていないか確認し、暗証番号を他人に見られない様にしてください。
- 見知らぬ人からの荷物は絶対に預からないでください。
- 誰かに助けを求められたとしても、自分の荷物からは目を離さないでください。
- タクシー：空港タクシーを利用するようにしてください。タクシーは予め空港のCOOTAERO（タクシー組合）のカウンターで行き先によって料金を決定するタイプと、メータータイプの2種類あります。
- タクシー乗車時、荷物は可能な限りトランクに収納してください（座席に置くと強盗の目に付きやすいため）。
- タクシー内での携帯電話の使用は車外から携帯端末が見えないように注意してください。

2. ホテル内

- チェックイン又はチェックアウトの際、荷物をホテルの従業員に預けるか又は自分と受付カウンターの間に置いて注意してください。
- ホテルのレストランを利用する場合、所持品は部屋の金庫にしまうようにしてください。
- ロビー等の共有スペースでは自分の荷物から目を離さないでください。
- 外出する際にはホテルの従業員や添乗員等から情報を集めてください。

- ホテルの従業員以外から荷物の運搬等の手助けを受けないでください。
- ホテルから移動する場合、常駐しているタクシーを利用してください（料金は若干高め）。

3. 飲食店において

- 知人、ホテル従業員、添乗員が推薦する店を利用してください。レストランまでの道順等の情報も調べておいてください。
- 鞆を所持する場合、レストランに預けてください。保管してもらえない場合は荷物から目を離さないでください。

4. 公共の場において

- 見知らぬ人とは長時間話し込まないようにしてください。特に、執拗に話しかけてくる者は相手にしないでください。
- カメラ、ビデオは目立たないようにし、所持品から目を離さないでください。
- 個人情報を提供しないでください。
- 登録されている無線タクシーを利用してください。
- バスは行き先等複雑で、熱狂的なサポーターも乗車するため注意が必要です。
- トラブルが発生した場合は、会場の職員を探してください。

5. パスポート及びクレジットカード等の紛失

- パスポート等を盗まれたり、紛失した場合は「ツーリストポリス (DPTUR)」又は最寄りの「文民警察署 (Delegacia da Polícia Civil)」にて被害届を提出してください。
- 外国人の場合はパスポートの再発行のため自国の領事館へ行ってください。小切手帳、トラベラーズチェック及びクレジットカードを紛失した場合、直ちに銀行又はカード発行会社に連絡してください。

6. その他注意事項

- 宿泊中のホテルの所在地をメモし安全な場所に保管しておくようにしてください。
- 身分証明書等は、コピーを持ち歩くようにしてください（原本はホテルに預ける）。
- 外出の前に目的地への道順を把握しておくようにしてください。
- 見知らぬ人が差し出した食べ物及び飲み物を口にしないでください。

- 初対面の異性に言い寄られたら要注意。知らないうちに睡眠薬等の薬物を飲まされて朦朧としている間に金品を奪われたり性的被害に遭う危険があります。
- 高価な貴金属等を身に付けて外出しないでください。
- 多額の現金又は複数のクレジットカードを所持しないようにしてください。
- 薄暗い道、未舗装の道及び人通りの少ない場所は避けてください。
- 強盗に遭った場合は抵抗せず、直ちに最寄りの警察署に届け出てください。
- 力の劣る女性が強盗、ひったくりの被害に逢う率が高いため、特に注意が必要です。
- スマートフォンは小型で盗みやすく、後に高額で売れる為狙われやすいので注意が必要です。
- 観光案内人は信用の出来る会社から雇い、事前に氏名と身分証明書番号を聞き、料金、所要時間及び訪問場所を決めておいてください。

主要電話番号（24時間対応）

（注）ブラジルには警察組織が4つ存在します。

- * 連邦警察：連邦（全国）にまたがる事件（麻薬関係等）や出入国関係を管轄。
- * 連邦道路警察：交通違反の取締、交通事故処理等。
- * 文民警察：犯罪捜査（被害届の受理等）を管轄。ツーリストポリスは文民警察の管轄。
- * 軍警察：現行犯犯罪、警備治安維持を管轄。

リオグランデスル州軍警察	190
ツーリストポリス（DPTUR）	(51) 3371-2703
連邦警察署	(51) 3235-9000
ポルトアレグレ国際空港	(51) 3358-2000
ポルトアレグレ空港タクシー組合	(51) 3374-2802
救急車	192
消防署	193